



Collaborative Actions for Renovation of Air Traffic Systems

資料6

CARATSの見直しに向けた今後の進め方

2024年3月5日

1. 背景

2010年3月、産学官連携の「将来の航空交通システムに関する研究会」(現CARATS推進協議会、座長:屋井鉄雄 東京工業大学特命教授)において、ICAOの世界航空交通計画(GANP)を基にした長期計画(目標年次:2025年)として、CARATSを策定した。

2. 現状と今後の展望

交通管制部では、同計画に基づき、国内空域の再編(2024年度末完了予定)やSWIMの整備(2024年度末供用開始予定)を着実に進めてきたが、将来的な航空需要の更なる増大や、軌道ベース運用(TBO)、次世代モビリティ、GX、DX等の新たな要請や国際動向の変化に対応するため、新たな展望を示す必要がある。

このため、CARATS推進協議会において、CARATSの見直しに向けた検討を行う。

○ 社会情勢等の変化を踏まえた新たな取り組みの必要性

【例】

- ・航空需要の更なる増加や次世代モビリティを含む多様な航空機の運航需要の拡大を見据えた管制サービスの高度化
- ・デジタル技術の活用等による管制業務の安全性・効率性の向上
- ・管制システム等の信頼性・拡張性の向上
- ・運航改善による更なる脱炭素化の推進 等

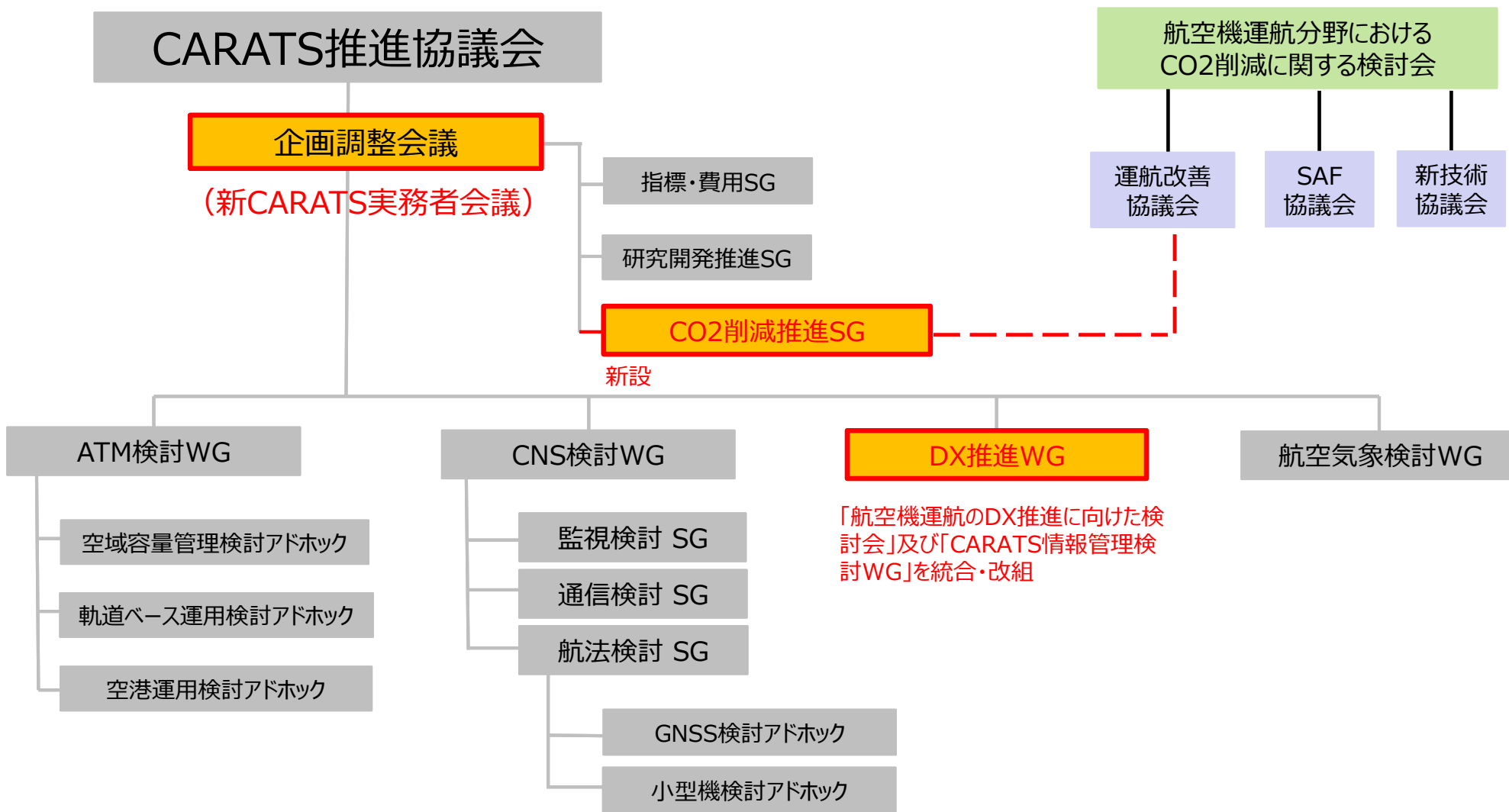
○ 世界をリードする取り組みの必要性

【例】

- ・MR TBOの取り組みの推進・拡大
- ・管制システム等の海外展開 等

CARATSの推進体制の強化

脱炭素化やDX推進等の社会的要請に応えるため、CARATS推進協議会の下に置かれるWG・SGの再編を行い、産学官連携による研究開発・企画立案・施策導入の推進体制の強化を図る。また、新たなCARATSの策定に向けて、企画調整会議を中心に実務的な検討を行うとともに、必要に応じて各WG・SGにおいて個別テーマ毎の検討を行う。



CARATS推進協議会・・・CARATSの見直しに係るハイレベルな意見交換やヒアリング、方向性の提示、本文・ロードマップ案の検討・承認等を行う。

企画調整会議（新CARATS実務者会議）・・・CARATS推進協議会に向けて、航空局・運航者・研究機関・メーカーの実務者レベルでの情報収集や検討、調整を行う。具体的な作業イメージは以下の通り。

- CARATS推進協議会における意見やヒアリング等における提案の集約・整理及び検討
- 諸外国の動向、ICAO計画（ASBU等）の調査・確認
- 新施策の本文・ロードマップへの落とし込み
- CARATS推進協議会に向けた資料の作成、事前調整 等

<開催頻度等>

- 毎月1回程度開催（直近では2/8、2/26に開催）

スケジュール (案)

CARATS	2023年度	2024年度			
	1月-3月	4月-6月	7月-9月	10月-12月	1月-3月
推進協議会(第15回)	★ 3月5日				
*我が国の航空交通システムの現状と課題					
*国際機関、欧米の動向					
推進協議会(第16回)		★4月30日			
*関係業界ヒアリング					
[航空会社、地上システム製造者、研究機関等]					
推進協議会(第17回)		★6月中・下旬			
*見直しの方向性					
・新たなCARATSの基本的な考え方					
・目標設定の考え方					
・ロードマップ再整理の考え方					
推進協議会(第18回)				★ 11月	
*本文案					
*具体的な数値目標					
*ロードマップ案					
*推進体制					
推進協議会(第19回)					★ 2月
*最終案					